

## 店舗のご案内

(平成27年11月末日現在)

店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号	ATMご利用可能時間・機能				AED 設置店
					平日	土	日・祝	音声案内	
1	本店	288-8686	銚子市双葉町5-5	0479-25-2111	A	C	C	○	○
3	外川	288-0014	銚子市外川町2-10620-3	0479-22-5525	B	C	C	○	-
4	本城	288-0831	銚子市本城町2-183-2	0479-22-5945	B	C	-	○	-
5	橋本	288-0002	銚子市明神町1-74	0479-22-8786	A	C	C	○	-
6	松岸	288-0835	銚子市垣根町1-283	0479-22-3490	B	C	C	○	○
7	八日市場	289-2144	匝瑳市八日市場12461-1	0479-72-1531	A	C	C	○	○
8	飯岡	289-2705	旭市飯岡2163	0479-57-3434	B	C	C	○	-
9	船木椎柴	288-0862	銚子市高田町6-889	0479-33-1311	B	C	-	○	-
10	松尾	289-1527	山武市松尾町大堤114-4	0479-86-2421	B	C	C	○	-
11	波崎	314-0408	神栖市波崎6381-1	0479-44-0571	A	C	C	○	-
12	大原	298-0004	いすみ市大原7650-7	0470-62-1222	B	C	-	○	-
13	勝浦	299-5225	勝浦市墨名788	0470-73-0102	B	C	C	○	-
14	大多喜	298-0214	夷隅郡大多喜町新丁91-1	0470-82-2831	B	C	C	○	-
15	茂原	297-0026	茂原市茂原547	0475-22-3348	B	C	-	○	○
16	鹿島	314-0031	鹿嶋市宮中1-9-30	0299-82-4521	B	C	-	○	-
18	末広	260-0843	千葉市中央区末広2-2-7	043-265-1711	B	C	-	○	-
19	神栖	314-0112	神栖市知手中央9-9-22	0299-96-3541	A	C	C	○	○
21	東金	283-0068	東金市東岩崎6-4	0475-55-1751	B	C	C	○	○
23	清川町	288-0817	銚子市清川町4-4-7	0479-23-6111	A	C	C	○	-
24	東庄	289-0611	香取郡東庄町新宿1134-2	0478-86-2111	A	C	C	○	-
25	土合	314-0347	神栖市土合中央2-9-12	0479-48-3711	B	C	C	○	-
28	旭中央	289-2516	旭市口の832	0479-62-1011	A	C	C	○	○
29	横芝	289-1732	山武郡横芝光町横芝1502-5	0479-82-1551	B	C	C	○	-
30	海上	289-2613	旭市後草2047-5	0479-55-3211	B	C	C	○	-
31	千潟	289-2504	旭市二の6368	0479-63-8888	A	C	C	○	-
32	山田	289-0411	香取市府馬2729-3	0478-78-2611	B	C	-	○	-
33	千葉	260-0001	千葉市中央区都町3-15-1	043-231-2631	B	C	C	○	○
34	佐倉	285-0013	佐倉市海隣寺町5-11	043-485-1104	B	C	-	○	-
41	蓮沼	289-1802	山武市蓮沼口の2932-6	0475-86-4181	B	C	-	○	-

店舗外ATM	(銚子市役所)	D	-	-	○
ATMご利用可能時間	A 8:00~21:00	B 8:00~20:00	C 8:45~17:00	D 9:00~17:00	

ATM機能	お振込み	全店のATMでご利用いただけます。(お振込みには手数料がかかる場合がございます。)
	通帳繰越	全店に通帳繰越機能付ATMを設置しています。
	音声案内	全店に視覚障がい者の方にもご利用いただけるハンドセット付ATMを設置しています。

※ 店舗外ATMでのお振込みは、キャッシュカードのみのお取扱いとさせていただきます。  
 ※ 店舗外ATMは、年末年始にはご利用いただけません。

## 上半期レポート 銚子信用金庫の現況

[平成27年4月1日から平成27年9月30日まで]

# 2015

銚子ジオパーク  
屏風ヶ浦



### 銚子信用金庫

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町5-5  
 TEL.0479-25-2100(代表)  
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>



平成27年11月発行

## ◆ごあいさつ

昨年(2014年)末に政府から公表された「地方創生総合戦略」を受けて、全国の多くの自治体で地方版総合戦略の策定作業が山場を迎えています。

当金庫でも本年7月以降、本店所在地である銚子市をはじめとする千葉県内5市と連携協定書を締結するなど、営業エリアとさせていただいている地域の活性化に向けた当金庫の活動も、少しずつ広がりを見せており、この総合戦略の策定についても、策定会議への参加や情報交換など、積極的に関わらせていただいているところです。

各自治体の策定する創生総合戦略は、策定年度から5年間の基本戦略と具体的な施策を示すものですが、これを現実のものとして形にしていくためには、行政と市民、さらに産業界・教育界など様々な立場から人々が集い、同じテーブルを囲んで、互いの際を超えた議論を重ね、智恵を集め、現実の行動に繋げていくことが必要となります。

急速な人口減少と高齢化の進行は、生産年齢人口の減少を招き、それとともに地域の活力を削いでゆくこととなります。限定された地域で営業し、その地域とは運命共同体といった関係にある当金庫は、各自治体が実施する創生総合戦略を地域活性化に向けた大きな機会としてとらえています。

当金庫は、地域が元気になるまちづくりに、地域に根ざした金融機関として全力で取り組んでまいります。それこそが地域と共に生きてきた私たちが、これからも末永くお客さまと笑顔でお付き合いいただくための必然とも言える途(みち)であると考えているからです。



平成27年11月  
理事長 **松岡 明夫**

## ◆当金庫の概要

名称	銚子信用金庫
所在地	銚子市双葉町5番地の5
電話番号	0479-25-2100 (代表)
創立	明治43年7月15日
出資金	2,658百万円(普通出資金)
会員数	36,248名
店舗数	29店舗 (千葉県内25店・茨城県内4店)
役職員数(常勤)	435名

(平成27年9月末現在)

## ◆中期経営計画(新三か年計画)について

(平成27年度～29年度)

目的	地域のお客さまからの圧倒的な信頼の獲得		
方針	人口減少・少子高齢化の進行や他行との競合激化など厳しい経営環境が見込まれるなか、当金庫が地域に必要とされる金融機関であり続けるため、お客さま・地域との長期継続的な関係を築くための営業態勢を構築することにより、経営基盤のさらなる強化を図る。		
課題と施策	取引先の拡大 取引内容の拡充	訪問活動の実効性強化 収集情報を活用した適切な商品・サービス提供の徹底展開 窓口セールスの強化	営業店の現場力強化
	営業態勢の強化	お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮 営業活動にかかる実践的教育の実施	地域の面的再生への積極的な参画 提案・販促ツールの作成および商品・サービスの再検討 業務仕分けによる営業推進時間の確保
	組織態勢の強化	営業施策のPDCAサイクルの強化	余資運用態勢の強化 内部管理態勢の強化

## 中小企業支援・地域活性化への取組み

### ◆販路開拓・成長段階への支援活動

#### ●「平成27年しんきん食の商談会」開催(平成27年11月4日)

千葉県内の5信用金庫(千葉信用金庫、東京ベイ信用金庫、館山信用金庫、佐原信用金庫、銚子信用金庫)の共催で、千葉県の名産品や物産品を広く千葉県内外にPRすることを目的とした、第5回目の「しんきん食の商談会」を11月4日に幕張メッセ国際会議場で開催しました。

この商談会は、出展者の販路開拓支援を実現するため、商談方式も出展者が必ずバイヤーと商談が出来る時間を設定した個別商談方式と、フリー商談が可能となるブース展示方式の両方を取入れた併用方式としています。



しんきん食の商談会

### ◆経営改善支援活動

#### ●経営革新等支援業務

お取引先の経営改善を後押しするため、経営課題に対する改善施策のアドバイスや経営改善計画の策定支援を実施させていただいています。

また、当金庫は財務省および経済産業省より認可された経営革新等支援機関として、外部専門機関の活用や各種保証制度・補助金制度の活用について積極的に提案を行っています。



経営改善支援

### ◆事業承継・M&A支援

#### ●「事業承継セミナー」開催(平成27年5月21日)

経営者のみなさまに事業継続について改めて考えていただく機会として、平成26年度より「事業承継セミナー」を開催しています。

また、M&A支援についても、信金キャピタル(株)と連携して取り組んでいます。



事業承継セミナー

## 地域の面的再生への積極的な参画

### ◆ 若手社員研修会 (平成27年4月23日・24日)

「若手社員研修会」は、地域事業所の若手社員を対象に、ビジネスマナー・電話応対・仕事の進め方・金融経済の基礎知識などの社員教育を代行する研修会で、毎年4月に開催しています。当研修会は今回で25回目の開催となり、これまで延べ442事業所、945名の方が受講されています。



若手社員研修会

### ◆ 第5期「ちょうしんきん経営塾21」開講 (平成26年9月～28年8月)

企業の発展と地域経済の活性化を目指して、事業意欲の高い地元の次世代経営者を対象に、経営についての継続的な学習機会をご提供させていただいています。

平成18年7月に開講した若手経営者勉強会「ちょうしんきん経営塾21」は第1期生～第4期生まで述べ124名が卒業し、現在は、平成26年9月に開講した第5期生(会員数31名)が「現場を動かす達意力の極意」、「今求められる企業連携とは」をテーマに経営手法を学んでいます。



経営塾21

### ◆ 地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」への参画・協力

「地域の面的再生への積極的な参画」を業務の柱のひとつに据え、当金庫営業エリア内の地方公共団体がとりまとめる地方版総合戦略の策定に参画するなど積極的に取り組んでいます。

また、地域との連携の更なる強化を図るべく、地方版総合戦略の施策実施への協力はもとより、地域の活性化や地域社会の発展に資することを目的とした包括的な連携協定を、銚子市、旭市、勝浦市、いすみ市、茂原市と締結しました。(順不同、平成27年9月末時点)



銚子市との連携協定書の締結



旭市との連携協定書の締結



勝浦市との連携協定書の締結



いすみ市との連携協定書の締結



茂原市との連携協定書の締結

### ◆ 子供たちの未来のために

#### ● 「さんさん＊フェスタ2015」への参加協力 (平成27年6月7日)

千葉県民の日を記念した海匝地区(銚子市、旭市、匝瑳市)のイベント「さんさん＊フェスタ2015」が千葉科学大学マリナキャンパスを会場に開催され、当金庫のブースでは、模擬紙幣を利用した職場体験や名刺の作成などを行い、多くの子供たちに楽しんでいただきました。



#### ● 「金融機関体験学習」の実施 (平成27年8月～9月)

地域の明日を担う子供たちへの金融教育の一環として、当金庫では、小、中学生向け職場体験学習の受入れに積極的に取り組んでいます。

今年は、小学生3名、中学生2名を受入れ、ビジネスマナーや金融機関の業務を体験していただきました。



### ◆ 文化振興

#### ● 第38回文化講演会 (平成27年10月18日)

過去37回にわたり文化講演会を開催しています。平成27年度は、東総文化会館を会場に、NHK大相撲解説者のほかテレビ・ラジオ、講演など幅広く活躍中の舞の海 秀平(まいのうみ しゅうへい)さんをお招きして、「決してあきらめない」をテーマにご講演いただきました。



### ◆ 社会貢献活動



君ヶ浜海岸清掃



銚子マリナトライアスロン大会へボランティアスタッフとして参加



一日女性警察官 (振り込め詐欺被害の防止を呼びかけ)

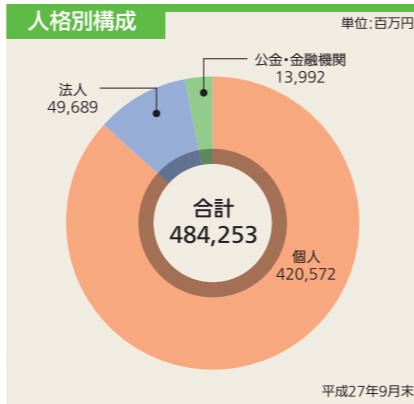
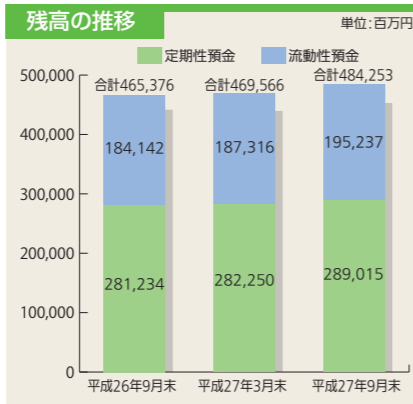


ヤングドライバー街頭キャンペーン

## ◆ 預金積金の状況

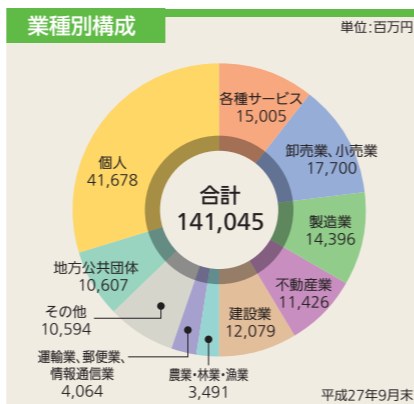
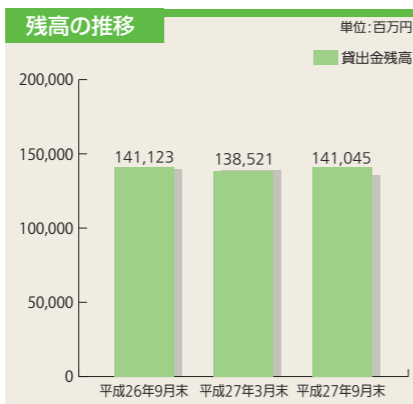
平成27年度上期は、ボーナス預金を含めた夏季定期預金キャンペーンや個人向け国債の償還金に対する定期預金の推進など、積極的な募集活動を展開しました。その結果、27年9月末の預金積金残高は、前年度末比14,687百万円増加し、484,253百万円となりました。

お預かりしているご預金は、地域のお客さまからの当金庫への「信頼の証」と考えます。



## ◆ 貸出金の状況

収集情報を活用した適切な商品・サービス提供に努めております。事業性融資については、設備資金・運転資金の需要喚起に努め、個人性融資については、住宅ローン・宝くじ付消費者ローン・職域サポートローンを中心に推進しました。その結果、27年9月末の貸出金残高は、前年度末比2,524百万円増加し、141,045百万円となりました。

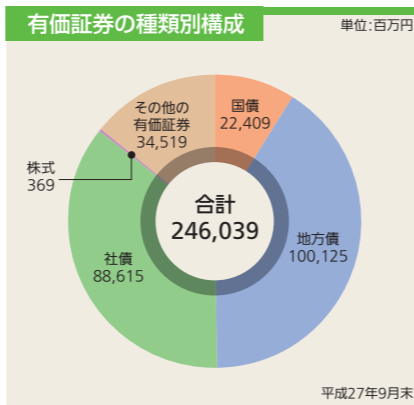
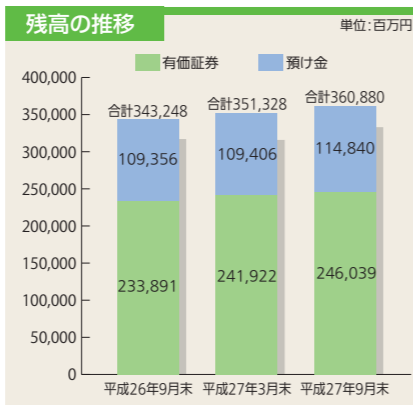


## ◆ 有価証券および預け金の状況

お客さまからお預かりしたご預金は、ご融資(上記貸出金)のほか、有価証券などで運用しています。

27年9月末の有価証券残高は、前年度末比4,117百万円増加し、246,039百万円となりました。有価証券運用は、安定収益の確保を目的として国債・地方債・政保債・金融債を中心とした堅実なポートフォリオを形成し、運用を行っています。

預け金は、日本銀行、信金中央金庫などに預入しています。

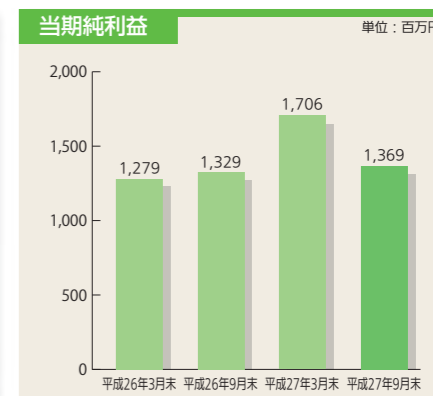
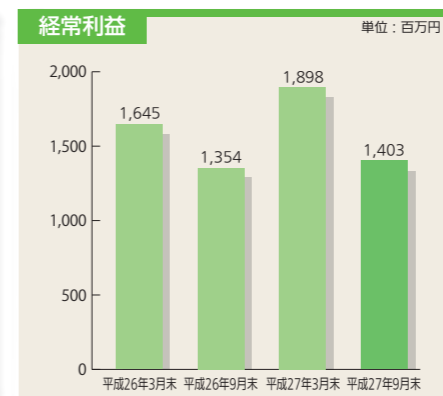
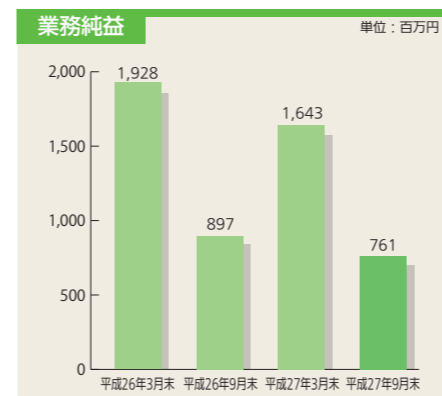


## ◆ 損益の状況

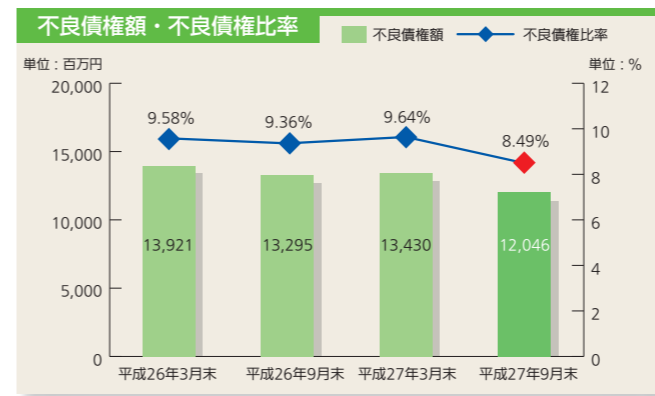
業務純益は、貸出金利回りおよび有価証券利回り低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前年同期比136百万円減少の761百万円となりました。

経常利益は、業務純益が減少したものの、償却債権取立益や

株式等売却益等の臨時収益の増加から、前年同期比49百万円増加の1,403百万円となり、当期純利益は前年同期比40百万円増加の1,369百万円となりました。

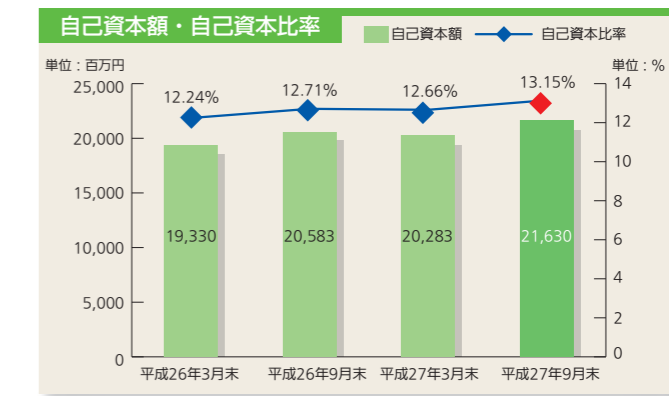


## ◆ 不良債権の状況



毎期策定する年度計画に基づいて不良債権処理を進めるほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施しております。その結果、27年9月末の不良債権額は前年度末比1,384百万円減少の12,046百万円、不良債権比率は、前年度末比1.15ポイント低下の8.49%となりました。

## ◆ 自己資本の状況



利益の外部流出を抑制して内部留保の積み上げを行い自己資本の充実を図っています。その結果、27年9月末の自己資本額は前年度末比1,347百万円増加の21,630百万円となり、経営体力を示す自己資本比率は、前年度末比0.49ポイント上昇の13.15%となりました。

# 財務諸表

## ◆ 貸借の状況

科目	単位：百万円		
	平成26年9月末	平成27年9月末	増減額
<b>(資産の部)</b>			
現金	5,606	5,295	△ 311
預け金	109,356	114,840	5,484
買入金銭債権	25	15	△ 10
金銭の信託	500	—	△ 500
有価証券	233,891	246,039	12,148
貸出金	141,123	141,045	△ 78
その他資産	2,885	3,119	234
有形固定資産	4,136	4,176	40
無形固定資産	144	138	△ 6
繰延税金資産	649	392	△ 257
債務保証見返	614	509	△ 105
貸倒引当金	△ 3,844	△ 3,800	44
投資損失引当金	△ 18	△ 18	0
<b>資産の部合計</b>	<b>495,070</b>	<b>511,754</b>	<b>16,684</b>

(注) 平成17年3月31日に信金中央金庫に対して発行した優先出資150億円につきましては、平成24年7月9日に21億円を購入し、同日に特別積立金(優先出資消却積立金)を取り崩しのうえ消却しました。ただし、「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に定める規定に従い、「優先出資金」および「資本剰余金(資本準備金)」として表示しております。

## ◆ 損益の内訳

科目	単位：百万円		
	平成26年9月末	平成27年9月末	増減額
<b>業務粗利益</b>			
資金利益	3,117	2,891	△ 226
貸出金利息	2,988	2,782	△ 206
有価証券利息配当金	1,634	1,502	△ 132
預け金利息	1,322	1,240	△ 82
預け金利息	97	99	2
資金調達費用	△ 109	△ 109	0
役員取引等利益	111	102	△ 9
その他業務利益	18	7	△ 11
一般貸倒引当金繰入額	63	—	△ 63
<b>経費</b>	<b>△ 2,283</b>	<b>△ 2,130</b>	<b>153</b>
<b>業務純益</b>	<b>897</b>	<b>761</b>	<b>△ 136</b>
コア業務純益	826	761	△ 65
<b>臨時損益</b>			
償却・個別貸倒引当金繰入額	457	642	185
償却・個別貸倒引当金繰入額	△ 2	△ 2	0
貸倒引当金戻入益・償却債権取立益	△ 2	△ 2	0
経常利益	1,354	1,403	49
当期純利益	1,329	1,369	40

科目	単位：百万円		
	平成26年9月末	平成27年9月末	増減額
<b>(負債の部)</b>			
預金積金	465,376	484,253	18,877
借入金	5,060	1,004	△ 4,056
その他負債	601	624	23
賞与引当金	135	145	10
退職給付引当金	1,158	1,557	399
役員退職慰労引当金	15	19	4
その他の引当金	123	129	6
再評価に係る繰延税金負債	119	119	0
債務保証	614	509	△ 105
<b>負債の部合計</b>	<b>473,205</b>	<b>488,364</b>	<b>15,159</b>
<b>(純資産の部)</b>			
出資金	10,174	10,158	△ 16
普通出資金	2,674	2,658	△ 16
優先出資金(注)	7,500	7,500	0
資本剰余金	1,033	1,033	0
利益剰余金	8,429	9,517	1,088
処分未済持分	0	0	0
会員勘定合計	19,636	20,709	1,073
評価・換算差額等合計	2,227	2,680	453
<b>純資産の部合計</b>	<b>21,864</b>	<b>23,389</b>	<b>1,525</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>495,070</b>	<b>511,754</b>	<b>16,684</b>

# 財産の状況

## ◆ 自己資本の構成に関する事項

項目	単位：百万円	
	平成27年3月末	平成27年9月末
<b>【自己資本】</b>		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	19,347	20,709
うち、出資金及び資本剰余金の額	11,199	11,192
うち、利益剰余金の額	8,355	9,517
うち、外部流出予定額(△)	207	—
うち、上記以外に該当するものの額	△0	△0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,123	1,100
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,123	1,100
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
[コア資本に係る基礎項目の額](イ)	20,471	21,809
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	147	138
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	40	40
[コア資本に係る調整項目の額](ロ)	188	179
<b>自己資本の額(ハ) = (イ) - (ロ)</b>	<b>20,283</b>	<b>21,630</b>
<b>【リスク・アセット等】</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	146,686	150,919
資産(オン・バランス)項目	145,985	150,284
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 4,930	△ 4,128
オフ・バランス取引等項目	698	633
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	2	1
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	13,453	13,453
<b>リスク・アセット等の額の合計額(ニ)</b>	<b>160,139</b>	<b>164,372</b>
<b>自己資本比率(ハ) / (ニ)</b>	<b>12.66%</b>	<b>13.15%</b>

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき開示を行っています。  
なお、当金庫は国内基準を採用しています。

## ◆ 自己資本の充実度に関する事項

	単位：百万円			
	平成27年3月末	平成27年9月末		
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	146,686	5,867	150,919	6,036
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	151,615	6,064	155,047	6,201
(i) ソブリン向け	3,408	136	4,111	164
(ii) 金融機関向け	40,292	1,611	38,970	1,558
(iii) 法人等向け	45,137	1,805	48,942	1,957
(iv) 中小企業等・個人向け	29,303	1,172	29,362	1,174
(v) 抵当権付住宅ローン	4,422	176	4,195	167
(vi) 不動産取得等事業向け	8,233	329	8,385	335
(vii) 三月以上延滞等	603	24	445	17
(viii) 出資等	2,380	95	2,456	98
(ix) その他	17,833	713	18,177	727
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③複数の資産を裏付けとする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 4,930	△ 197	△ 4,128	△ 165
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—	—	—
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	2	0	1	0
ロ. オペレーショナル・リスク	13,453	538	13,453	538
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	160,139	6,405	164,372	6,574

(注) 1. 所要自己資本の額 = リスク・アセット × 4%  
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)ならびにオフ・バランス取引および派生商品取引の与信相当額です。  
3. 「ソブリン向け」エクスポージャーとは、中央政府、中央銀行および地方公共団体向けのエクスポージャーなど、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(金融庁告示第21号)の第1条第1項第35号で定めるエクスポージャー」を指します。  
4. 「三月以上延滞等」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。  
5. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。  
<オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>  
粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額) × 15% ÷ 8%  
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数  
6. 単体総所要自己資本額 = 単体自己資本比率の分母の額 × 4%

# 財産の状況

## ◆ 有価証券等の時価情報

### 【有価証券】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

区分	平成27年3月末					平成27年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	10,971	11,455	484	484	—	10,799	11,338	539	539	—
地方債	85,813	89,318	3,505	3,509	4	88,969	92,275	3,306	3,312	6
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	31,571	32,315	744	754	10	28,653	29,307	654	658	4
その他	10,442	10,655	212	216	4	14,241	14,349	107	175	67
合計	138,798	143,745	4,947	4,965	18	142,663	147,270	4,607	4,685	78

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

### ◆ 有価証券以外で時価のあるもの

区分	平成27年3月末					平成27年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	—	—	—	—	—	212	328	115	115	—
債券	76,679	77,631	951	1,004	52	81,675	82,728	1,052	1,093	40
国債	11,091	11,587	496	496	—	11,068	11,610	541	541	—
地方債	10,901	10,990	89	109	20	11,038	11,155	117	127	10
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	54,687	55,053	366	398	31	59,569	59,962	393	423	30
その他	22,530	25,451	2,920	2,940	19	18,170	20,277	2,107	2,134	26
合計	99,210	103,083	3,872	3,944	71	100,058	103,334	3,275	3,343	67

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の貸借対照表計上額 単位:百万円

	平成27年3月末	平成27年9月末
その他有価証券の非上場株式	40	40

売買目的有価証券 … 該当ありません。

子会社・子法人等株式および関連法人株式 … 該当ありません。

### 【金銭の信託】

運用目的の金銭の信託 … 該当ありません。

満期保有目的の金銭の信託 … 該当ありません。

その他の金銭の信託 … 該当ありません。

## ◆ 金融再生法に基づく開示債権

	平成27年3月末	平成27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,134	963
危険債権	8,836	8,133
要管理債権	3,459	2,949
不良債権 (A)	13,430	12,046
正常債権	125,893	129,723
総与信残高	139,324	141,770
担保・保証	7,948	7,017
貸倒引当金	3,271	3,141
保全額 (B)	11,219	10,158
保全率 (B/A)	83.54%	84.32%
未保全額 (A-B)	2,210	1,887

## ◆ 金利リスクに関する事項

区分	資産		負債	
	金利リスク量		金利リスク量	
	平成27年3月末	平成27年9月末	平成27年3月末	平成27年9月末
貸出金	2,064	2,420	要求性預金	2,430
有価証券	10,370	10,544	(うちコア預金)	(2,317)
預け金	1,137	978	定期性預金	2,663
その他	0	0	その他	41
合計	13,571	13,942	合計	5,134
銀行勘定の金利リスク	8,437	8,643		

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクは、金利ショックによって発生する現在価値(時価)変動額の資産と負債のギャップを見るものです。当金庫では、金利が一律1%上昇した場合を想定して、銀行勘定の金利リスクを算出しています。  
 2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出しされる要求払預金のうち、引き出しされることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金(普通預金、当座預金等)残高の50%相当額を金利更改期間を最長5年以内、かつ平均期間2.5年以内に振り分けてリスク量を算出しています。  
 3. 銀行勘定の金利リスクは、資産の金利リスク量と負債の金利リスク量を差し引いて算出しています。  
 銀行勘定の金利リスク(8,643百万円)＝資産の金利リスク量(13,942百万円)－負債の金利リスク量(5,299百万円)  
 なお、金利上昇幅について過去5年間の99%タイル値を想定して計測した場合の銀行勘定の金利リスクは、1,579百万円となっております。

# お知らせ

## ◆ 清川町支店 平成28年2月 新築移転オープン予定

平成28年2月、清川町支店(千葉県銚子市)を新築移転します。

新しい清川町支店は、木梁が店内まで続く大きな木屋根が特徴で、「地域の皆さまの交流の場」として愛される店舗づくりを目指します。

職員のさわやかな笑顔で皆さまのご来店を心よりお待ちしております。



**新住所** 銚子市清川町4丁目4-6  
 TEL 0479-23-6111  
 (電話番号は移転前と変更ありません)

## ◆ 外川支店ATMコーナー日曜・祝日稼働および店舗外装改修

平成27年8月2日(日)より、外川支店ATMコーナーの日曜・祝日稼働を開始しました。

併せて店舗外装を外川町の街並みに溶け込む、木目を基調としたノスタルジックな装いへとリニューアルいたしました。



**ますます便利に!!**

**ATMコーナー 日曜・祝日稼働**

**日曜・祝日も稼働**  
 午前8時45分から午後5時まで

## ◆ 今いる場所がちょうしんきん スマホもOK!

**ネットでローン申込み**  
 無担保・保証人不要・スピード回答

ネットなら24時間申込OK!

ちょうしんきんのホームページから、下記のローン商品が365日24時間どこからでもお申込み手続きできます。

- リフォームローン
- マイカーローン
- 教育ローン
- フリーローン
- しんきん個人ローン
- カードローン

**インターネットバンキング 個人向けサービス**

パソコン スマートフォン 携帯電話

- 残高照会
- 入金明細照会
- 取引履歴照会
- 定期預金
- お振込
- 振込予約取消
- 税金・各種料金の払込みPay-easy
- Eメール通知サービス

お知らせ